



EM川内永利クラブのEMダンゴ作り

責任者 木場 悟

9月28日(火) EM川内永利クラブの皆さんがコミュニティ広場に集まって今回はEMダンゴを1,600個作りました。このEMダンゴは毎年、海の日に平佐川の浄化を目的に約4,000個を投入しています。

EM技術は、マイクロバイオーム(細菌・微生物)の力が世界的に注目を浴びるずっと前に開発され、農業・畜産・河川浄化・健康など様々な分野において世界100カ国以上で使われており海や川を守る取り組みや有機農業・化粧品など善玉環境をつくる微生物として知られています。

※EMとは

Effective(有用な) Microorganisms(微生物群)の英文の頭文字に由来



永利運動広場の草刈り作業

9月30日(木)に草刈りをして10月1日(金)にコミュニティ協議会役員で刈った草を集めました。新型コロナウイルスの感染拡大により使用禁止となっていたが、10月1日から利用可能となり少年野球チームや地域自治会のグランドゴルフなどに感染予防対策をとりながら利用してもらっています。



市衛生自治団体連合会のゴミ減量の取り組みとして、エコバッグが永利コミュニティセンターにあります。まだ来られてない方は貰いにお出で下さい。

敬老の日



上手自治会の敬老の日

9月19日(日)上手自治会では、コロナの影響で、2年連続中止になった敬老会の代わりに、自治会からお祝い金と子ども会からメッセージ付きの手づくり色紙を敬老の方にプレゼントしました。

自治会三役と小学6年生4名で、敬老の方のお宅を訪問し、「これからも元気で長生きしてください」と言葉をかけて、お一人お一人に手渡しました。敬老の方のご家族からは、「何回も色紙を見てましたよ。コロナ禍の心遣いとてうれしかったです。」とお言葉をいただきました。

コロナ禍で子ども会活動も自粛していますが、例年とは違った形で何かできることを考えてみるのも楽しいかと思います。



太極拳を一緒にやってみませんか

中高年になって筋力の衰えを感じると「今から鍛えても向上するだろうか」と不安になるかもしれませんが鍛えたい筋肉をしっかりと意識し、ゆっくりした動きを心がければ、年齢を重ねても筋力の向上は可能です。

足腰は体の土台であり下半身には血液の約7割が集まっており血液の流れも良くなります。

永利地区コミュニティセンターで夜の部は、毎週火曜日(19:30～21:00)まで、昼の部は、曜日が決まっていますが月2週目・4週目(15:00～16:30)に地域のみんなで楽しく稽古をしています。興味のある方は永利地区コミュニティセンターへご連絡下さい。



コミュニティセンターの 消火設備点検と消火訓練

永利地区コミュニティセンターの、令和3年度 消防用設備の立ち入り検査が薩摩川内市中央消防署の消防士3名で実施され指導事項はなく、職員3名が消火訓練を受け、段取り良く消火訓練まで終了いたしました。

